

## 386メインアンプ ユニット

【概要】手軽に使える汎用メインアンプ完成基板ユニットです。

### 【外部接続、使用方法】

電源にはDC 5 ~ 12 Vをご使用ください。また、+ - を間違えないようご注意ください。

出力にスピーカーを接続します。入力にはラインレベルの信号を入力します。

基板上に音量調節のボリュームがのっていますので小型のマイナスイライバーで調節します。外部に音量調節ボリュームを接続する場合は基板上のボリュームはサブボリュームとしてご使用ください。

### 【注意事項】

本体基板は雨や水のかからないようにしてください。

完成ユニットですのでそのままご使用になれますが通電中基板を金属の上などに置かないでください。ショートするとほんの一瞬であっても永久破壊することがあります。また、基板上金属部がショートするとほんの一瞬であっても永久破壊することがあります。

本基板ユニットはケースに入っていません。必要に応じてケースなどに組み込んでください。なお、その際にはケースによるショートにはご注意ください。また、携帯電話やパルス性の電気ノイズでノイズが入ることがあります。この様なときは、金属ケースに組み込むことで影響が軽減されます。本装置を用いて生じるあらゆる不利益も当方ではいっさい保証できませんので予めご了承ください。

入力のGNDとスピーカーのGNDは基板内部で接続されていますが外部で共通に使用したり配線の仕方次第で発振状態となることがあります。GND、電源の-の接続にはご注意ください。

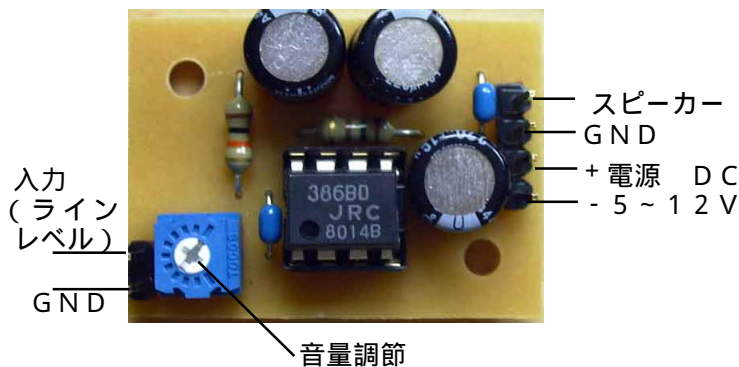
仕様

電源 5 ~ 12 V

入力 ラインレベル

出力 8

基板寸法 2.5 x 3.5 mm (高さ1.5 mm以下)



(有) アール・アイ・エフ

〒648-0096 和歌山県橋本市御幸辻 766-16

TEL 0736-33-0410

FAX 0736-33-0430

<http://www.rif-jp.com/> e-mail [mail@rif-jp.com](mailto:mail@rif-jp.com)

## 386メインアンプ ユニット

【概要】手軽に使える汎用メインアンプ完成基板ユニットです。

### 【外部接続、使用方法】

電源にはDC 5 ~ 12 Vをご使用ください。また、+ - を間違えないようご注意ください。

出力にスピーカーを接続します。入力にはラインレベルの信号を入力します。

基板上に音量調節のボリュームがのっていますので小型のマイナスイライバーで調節します。外部に音量調節ボリュームを接続する場合は基板上のボリュームはサブボリュームとしてご使用ください。

### 【注意事項】

本体基板は雨や水のかからないようにしてください。

完成ユニットですのでそのままご使用になれますが通電中基板を金属の上などに置かないでください。ショートするとほんの一瞬であっても永久破壊することがあります。また、基板上金属部がショートするとほんの一瞬であっても永久破壊することがあります。

本基板ユニットはケースに入っていません。必要に応じてケースなどに組み込んでください。なお、その際にはケースによるショートにはご注意ください。また、携帯電話やパルス性の電気ノイズでノイズが入ることがあります。この様なときは、金属ケースに組み込むことで影響が軽減されます。本装置を用いて生じるあらゆる不利益も当方ではいっさい保証できませんので予めご了承ください。

入力のGNDとスピーカーのGNDは基板内部で接続されていますが外部で共通に使用したり配線の仕方次第で発振状態となることがあります。GND、電源の-の接続にはご注意ください。

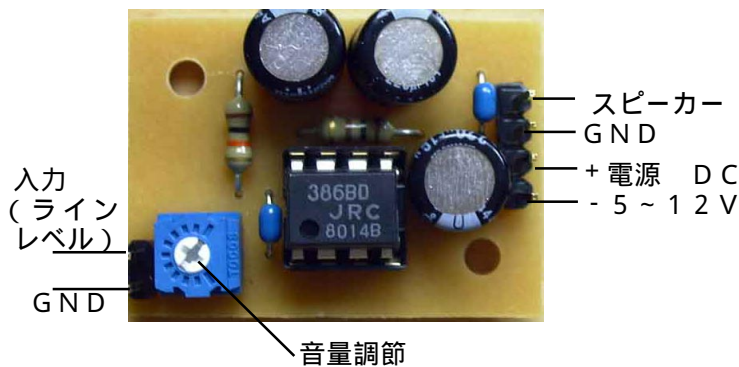
仕様

電源 5 ~ 12 V

入力 ラインレベル

出力 8

基板寸法 2.5 x 3.5 mm (高さ1.5 mm以下)



(有) アール・アイ・エフ

〒648-0096 和歌山県橋本市御幸辻 766-16

TEL 0736-33-0410

FAX 0736-33-0430

<http://www.rif-jp.com/> e-mail [mail@rif-jp.com](mailto:mail@rif-jp.com)